

やすらぎからも介護職員を派遣！

石川民医連第6次支援（17日～23日）宮城へ出発！

17日（日）に石川民医連の第6次支援隊として、宮城県の坂総合病院、宮城野の里に行く4名の出発式が行われました。やすらぎ福祉会から初参加となる今宮さんをはじめ、看護師と介護職の若手メンバーがそろいました。やすらぎの仲間が東北の仲間への思いを込めて作成した檄やメッセージカードを託しました。23日まで、からだに気をつけて、被災地の方々を支えてくれるよう石川県からも応援しています！！



やすらぎ作成のメッセージを手に記念撮影
（左から、橋爪、平元、西村、今宮の4人）



事務局から注意事項の説明を受ける支援メンバー



山下施設長から檄が手渡されました



なんぶ職員のメッセージを託す
坂口施設長

人的支援は5月も継続して受け入れます！

老福連事務局より

NO. 11のNEWSでは近隣の特養・老健への分散入所の方
向性にあるという情報を伝えておりましたが、特養等への入所
もあくまで一時的な避難となること、また、受入施設側が抱
えている問題等、即解消という方向では解決できない現状もあ
るため、今の段階では、宮城野の里からの継続援助という視
野・スパンで、老福連より支援を続けていきたいと思ひます。
5月以降の支援について、現在検討いただひている施設があ
れば、事務局まで連絡をお願いいたします！！